

★☆☆ポイント☆☆

◇◆TOPICS I ◆◇◆ [社会実験 vol.2].

京都市東山地区における観光バス交通の

円滑化方策の有効性に関する社会実験の取り組みについて

(京都市 都市計画局 歩くまち京都推進室)

京都市では、大型バスの利用できる駐車場が限られており、観光シーズンには、その容量を大きく上回る観光バスが来訪しているため、観光バスによる路上での駐停車などにより、自動車交通と観光客との輻輳が生じている。

そこで、観光客の安全性の確保や交通の円滑化を目的として、国土交通省の社会実験に採択された取り組みを紹介する。

◆◇◆地域における道路行政に関する取り組み事例◆◇◆

道路管理における地域との共生・協働（鹿児島県 土木部 道路維持課）

鹿児島県の道路管理における地域との共生・協働の取り組みとして、地域住民・NPO等が行政と連携し、道路環境の向上を図る仕組み『ふるさとの道サポート推進事業』と、県の進める「権限委譲プログラム」の一環である『県管理道路における管理事務の市町村への権限委譲』などを紹介します。

花と石積みによる沿道景観づくり（鹿児島県 長島町役場 事業推進課）

鹿児島県長島町は、平成19年4月に景観条例を施行し、町を一周する国・県道約40kmを「ぐるっと一周フラワーロード」と位置づけ石積みと花をテーマに特色ある景観づくりに取り組んでいる。

年々賛同者も増え沿道が季節の花で彩られ町民はもとより通行者からも好評で、その成果が出始めている。

編集後記

最近、熱中していることの1つに堤防釣りがあります。休日を利用しては会社の仲間や学生時代の友人らと有志で足しげく海へ通う日々です。

堤防釣りを始めてから、街中の釣具やさんを覗いて帰宅する事が多くなりましたが、釣具やさんにいるお客さんはそのほとんどが男性です。そこへ私のようなOL風の女性が居る事は稀な様子で驚かれることもあります。

さて、実際の釣りの成果は？というと……。

一番最初に釣ったもの……それは不気味な貝殻でした。漫画に出てくるような話ではありますが、本当に何の貝なのかわからない物体がつれてしまいました。

そしてその後は小さいふぐが。私自身は全くのど素人なので、小さいふぐでも不気味な貝じゃなかったという喜びで一杯で、一緒に行った仲間達に大喜びで写メールまで撮って自慢して回りました。しかし、何か周りの目が冷ややかに私を見つめます。どうやら釣りの世界では、狙いを付けた魚以外が釣れたり小さいふぐが釣れてしまう事は邪道らしいのです。それを後から聞いた私はあんなに喜んで申し訳なかったなど反省をしました。ルールブックには載っていない暗黙のルールがどんな世界にもあるんですね。

さて、釣りもだいぶ慣れてきた頃、千葉港に行った私はそこで初めてアジをつりました。1度釣れ始めると次から次へと釣れます。この日の成果はアジ8匹でしたが、魚屋さんで買って食べる事しか魚と触れ合う機会のなかった私にとっては、この面白さを知ってしまうとやめられなくなってしまいそうです。

さらに、釣り場での見知らぬ人との交流もまた釣りの面白さだと思います。同じ趣味を持つ者同士の一体感は本当に楽しいものです。夜釣りをしていると見知らぬ人から暖かいコーヒーを頂く事もしばしば。夏でも夜はヒンヤリとする為暖かいコーヒーを頂くと本当に暖かい気持ちになる事ができます。魚を釣るだけでなく色々な方と知り合える楽しさもまた釣りの醍醐味なのかも知れません。次は何を釣りに行こうかなあ。(K)